

農業後継者育成基金事業

平成 27 年度 農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿屋農業青年クラブ

1 目的

鹿屋農業青年クラブでは、これまで保育園での食育活動に取り組んできた。そこで、食育の実践方法を学び、実践することで食育活動をさらに充実させる。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

（1）食育研修の実施

<活動内容>

NPO 法人霧島食育研究会にて、手作りピザ窯や手作りピザ作りの研修を行った。窯作りからピザの生地作り、焼き上げまで約 2 時間の工程を体験しながら学んだ。

<効果>

ピザ焼きの手法を習得し、食育活動へ応用する手応えをつかむことができた。



手作りピザ窯作り研修

（2）食育活動の実施

<活動内容>

地元保育園児や保護者らを対象にしたピザ焼き体験活動にて、地元の食材を使った食育活動を行った。地元の農産物を使ったピザを作り、食べることで地域の農産物や農業への理解を広げることができた。

<効果>

食育研究会で学んだことを実践したことで、手法の定着が図れたとともに、今後の食育活動の発展に向けて機運が高まった。



ピザの生地作り、具材をトッピング

3 今後の課題、取り組み

さらに食育活動を充実していくため、ピザ焼き体験活動の対象者の選定と周知について検討していく。

また、今後様々なイベントに参加し、鹿屋農業青年クラブのPRも兼ねてピザ焼き体験による食育活動を積極的に行っていきたい。



手作り窯でピザを焼き上げていく